

会 議 録

1 会議名

平成 21 年度 第 3 回岱明地域協議会

2 開催日時

平成 22 年 2 月 25 日（木） 午後 1 時 30 分から

3 開催場所

岱明総合支所 2 階 第 2 会議室

4 出席者

委 員：緒方大海、松井絹代、徳村理恵子、寺本絢子、平野光雄、伊藤禎一、今村昌司、西分幸夫、東孝之、長谷治代、濱崎一己

事務局：植原総合支所長、板倉総務振興課長、池本総務振興課主幹、本田総務振興課主任、池内総務振興課主事

主管課：斉藤総務部長、上嶋人事課長、瀬崎人事課長補佐、前田岱明総合支所建設経済課長補佐

欠席者

委 員：松倉安男、杉本國雄、石原一則、吉田富明

5 会議内容

- (1) 玉名バイパスについて
- (2) 組織機構の見直しについて
- (3) 玉名市全域における廃油の B D F 化への取組みについて
- (4) その他

6 議事の概略・協議結果

- (1) 玉名バイパスについて・・・玉名バイパスについて説明後、質疑応答
- (2) 組織機構の見直しについて・・・組織機構の見直しについて説明後、質疑応答
- (3) 玉名市全域における廃油の B D F 化への取組みについて・・・玉名市全域における廃油の B D F 化への取組みについて説明後、質疑応答
- (4) その他

7 会議資料

- (1) 会議次第
- (2) 玉名バイパス説明資料
- (3) 新組織機構図
- (4) 玉名市全域における廃油の B D F 化への取組みについての回答書
- (5) 岱明地域協議会（平成 20 年 4 月 1 日から）会議内容一覧

8 傍聴人の数

0人

9 非公開の理由

—

10 会議録の種類

要点記録

11 発言の内容

(会長)

それでは議題1番目の玉名バイパスについての説明をお願いします。

(建設経済課)

【玉名バイパスについて、資料に沿って説明】

(会長)

ありがとうございました。今説明がありましたが何かありませんか。

(委員)

バイパスのことは今の話でよく解かったのですが、バイパスに関連して、小岱山の下にすでに道路が出来ています。そういう位置がここには書かれていないのですが、玉杵名大橋などへの連絡を考えると、こういう図の中に示してもらおうと、よりバイパスの効果がはっきりしているのではないかと思いました。

(建設経済課)

わかりました。もう少し広範囲の図面でこの部分がこうなるという説明を付け加えればよりよい説明が出来たかと思います。

(会長)

他にありませんか。

(委員)

さっき言われたループ橋から築山までの道路とこの岱明線は、どちらが先に出来るのですか。

(建設経済課)

岱明線ははっきりと平成27年開業目標ということで決まっていますが、築山のほうについてはまだはっきりいつとは決まっていません。

(委員)

そこはまだ未定なのですか。

(建設経済課)

いいえ事業認可は取れています。ただ、市の財政の問題もあり、いつ開業ということは決まっていない状況です。

(委員)

わかりました。

(会長)

他にありませんか。玉名バイパスについてはよろしいですか。

【一同「はい」の声】

(会長)

それでは議題2の組織機構の見直しについて説明をお願いします。

(人事課)

【組織機構の見直しについて、資料に沿って説明】

(会長)

ただ今詳しく説明がありましたが何か質問はありませんか。

(委員)

今の説明の中で、総合支所から建設経済課がなくなるということですが、空きスペースの有効利用は検討されているのかどうなのか、それともう一点、今年から市民生活部に生活安全課というのが設立されるということなのですが、他市町村では警察と役所との交流が行なわれていると聞いています。玉名市ではその辺のところはどう考えておられるのかの二点をお願いします。

(人事課)

一点目の空スペースの問題ですが、これはどの総合支所でもそういう問題が発生すると思われま。特に岱明総合支所については、企業局と教育委員会が同じ建物の中に入っていますので、これはそれぞれ今ある所から違う所への移動、例えば、企業局を2階に降ろすというような検討を今しています。ですからいずれにしても、空きスペースをテナントとして貸すということは今のところ考えていません。しかし、有効な利用ができるように、2階を企業局、3階を教育委員会だけにするというような形での有効的な活用を考えているところです。また、岱明総合支所も総務と市民福祉が残りますが、そのあたりも全て1階で執務をするような形での検討を進めているところです。二点目の生活安全課についてですが、今回生活安全課の中には、交通防犯係と生活相談全ての業務を一括で、一元的にやれるようなシステムをとりたいと思っています。特に相談業務については、例えば現在行政相談は総務課で、消費生活相談は商工観光課でやっているというようなことがありますので、この相談窓口を1つのところにして全ての相談を一箇所で受けてもらうというようなところが今回1つの目玉と考えています。また、本庁の総合案内もそこでやってもらうということで考えています。それから二点目の件ですが、警察との人事交流については、現在のところ考えておりません。しかし、確かに警察との生活安全面でのいろいろな情報交換はしていく必要はあるのではないかと考えていますので、これは4月になって早速警察の方といろいろな連携がとれる体制を考えていきたいと思。現在は防犯という形ではありますが、本庁のいろいろなトラブルがあった時に対応出来るように警察OBの方を1名非常勤で雇用しています。この方ももちろん継続して生活安全課に雇用していきたいと考えています。

(委員)

生活安全課についてはよくわかりました。この支所の利用活用というところで、例えば公的なボランティア団体の事務局として利用させて欲しいといった申し入れがあった場合でも受ける意思がないということですか。

(人事課)

その件については、ちょっと検討させていただきたいと思っています。

(委員)

ありがとうございます。

(会長)

ありがとうございました。他にありませんか。

(委員)

ちょっと聞きたいのですが、今まで商工観光課にブランド推進室というのが設置されていましたが、これは本庁に移動するのですか。

(人事課)

玉名ブランド推進係は、現在商工観光課の中で担当2名でやっておりますが、これは今回の機構で地域振興課に移行させます。新幹線開業まで後1年ですが、1次産物、2次産物だけに限らず、地域のブランド品として今から先は捉えていく必要があるというような観点にたって、今回地域ブランドというものを地域振興課の中でもうちょっと大局的に捉えていこうじゃないかというような意味合いで移行したところですよ。ですから、今やっている業務が低下するということではありません。

(委員)

わかりました。

(会長)

ありがとうございました。他にありませんか。

(委員)

しかし、支所は職員数が少なくなりますね。

(会長)

合併後、いずれ支所機能というのは本庁に全部移ってしまうということは仕方がないとは思いますが、やはり住民サービスについては忘れないようにしてほしいと思います。他にありませんか。

(委員)

もう1ついいですか。

(会長)

はいどうぞ。

(委員)

岱明総合支所に、税の担当とか建設担当ということで職員が配置されていますが、例

えば市主催あるいは支所主催のイベントの時などはこれらの担当で補えるのですか。

(人事課)

先ほどから説明していますとおり、建設経済課については、本庁に引き上げ一括してそこで業務を行います。そして総務振興課に建設担当、経済担当ということで2名の職員を配置するという事になっています。総務振興課の職員の体制は今までどうりで減っているわけではありません。ですから今までどおり業務を行ってもらえると思います。

(委員)

はい、わかりました。

(会長)

他にありませんか。無ければこれで終わってよろしいですか。

【一同「はい」の声】

(会長)

どうもありがとうございました。それでは議題3の玉名市全域における廃油のBDF化への取組みについてお願いします。

(事務局)

【玉名市全域における廃油のBDF化への取組みについて、資料に沿って説明】

(会長)

ありがとうございました。何か質問はありませんか。

(委員)

この中では、コンテナ回収実施団体だけに限られているのですか。そういう形でしょうけれども、もし本当に全体的に取り組むのであれば、市全域で一人一人の意識を高める方向で持っていかなければならないと思います。現在、岱明総合支所の駐車場を借りてやっているコンテナ回収時に回収をやっていきます。周知は一通りやっているのですが、回収率が非常に悪いということですので、どこかに任せるのではなく、住民個々での意識を上げるためにもう一工夫必要ではないかと考えます。そここのところを考えてほしいと思います。

(事務局)

今回の回答というのは、具体的な回収についての回答になっていると思います。委員さんが言われたのは基本的な一般の市民の方の意識改革の話だと思うのです。BDF化イコール環境問題、エコということなので、それを中心にした、例えば広報誌での周知とかが出来るように広報係にお願いしていくといった方法はとれるのではないかと思います。

(会長)

確かにこの回答では不十分だと思います。私たちもせっかく提案したのですから、市としては、出来るならプラン等まで作って、実際に市の中でそれが活用できるようにやっていくべきじゃないかと思います。担当課としてはぜひそのあたりに力を入れてほしい

と思います。他にありませんか。

(委員)

コンテナ回収団体だけではなく、業者への依頼も考えてはいかがですか。

(事務局)

担当課としては業者さんなり、団体さんあたりにも聞いていると思います。その上での回答がこれということは、現時点では、ステーションでするよりはコンテナ回収での回収の方がより早く実現出来るということではなかったのかなと思います。

(会長)

それは非常に消極的な言い方だと思います。実際やっている、動いている地域が、日本中あちこちあります。熊本市でも結構活用されているところもあるので、そういう事例をもっと担当課は勉強してほしいと要望しておきたいと思います。

(事務局)

はい。

(会長)

このことについてはよろしいですか。

(事務局)

会長よろしいですか。先ほど冒頭のあいさつでありましたとおり、これ以降議題が無ければ、この委員さんで集まっていたのは今回が最後ではないかということで、別紙に、この第2期目の委員さん方で協議していただいた協議内容の一覧表を付けています。簡単に説明したほうがいいですか。

(会長)

皆さんで協議したことですし、お忘れではないないだろうと思いますので、それぞれで読んでもらうということでもいいかと思います。予定していました議題はこれで終わりましたが、他に何かありませんか。

(委員)

ちょっといいですか。玉名市から来る資料で、例えばこの前出たパブリックコメントが2件ありますが、それを見ると玉名市の基本計画にのっとりうんぬんというふうに書いてあります。その玉名市の総合計画、基本計画が、合併して3年たった今どこまで進んでいるのかということが我々にはわからないのです。今どうゆう状況になっているのか、目標よりも進んでいるのか、下回っているのか、そういうところがわかりません。それをこの協議会だけではなく、市民を対象にして広報でも皆さんにわかるように示してほしいと思います。ちょうど市長さんも変わられたことだし、ある意味では今がチャンスだと思うのです。目標がどこまでしかいっていないとか、あるいはどこまで進みましたといったところは何も包み隠す必要がないし、こうだからみんなでがんばろうという話になればいいと思います。合併したらどうなるという夢を持って我々も合併に賛成をしたわけです。そういったところをわかるようにしてほしいと思います。

(事務局)

市長の意見も同じだと思います。実は今日の朝一番に庁議がありました。それで今委員さんが言われました件とだぶるような内容の話がありましたので報告しておきます。組織機構の見直しの説明がありましたが、部課で今何をやるべきか、もちろん総合計画がありますからこれにのっとってということなのですが、目標管理を徹底しろという指示です。目標管理をするとはどういうことかといいますと、次年度に評価するということになるかと思います。その方針が今日庁議で示されました。そういう評価の方法をこれから検討して実施していくという方針が固まりましたので、今意見がありました進捗状況を皆さん方に報告出来るものと思います。

(会長)

確かに計画を定めても進捗状況がわかりづらいところが結構あります。はたして10年経ったのにどれだけ進んだのかというのも、報告してもらわない限り確認できないと思います。

(委員)

元々これを作った時に、そういう目標をどうして捉えていくかということを作っておかなければならないと思います。途中でそれをどう評価するかというのはなく、計画の時から到達点を見越したのがこれなのだと思います。これを全部やって100%、途中の段階をどうやるかというのが計画段階ですから、その時にどういうふうに評価していくのかとか、それぞれの部課はこう問題を出して、どういうふうに目標を捉えていくか、その積み上げが最終的に累積するのだろうと思います。

(会長)

ありがとうございました。

(委員)

いいですか。

(会長)

はいどうぞ。

(委員)

大野下駅の事です。私はよく電車を利用します。今駅舎が出来ていますが、あの辺の防犯は市がやるのですか、それともJRのほうでやるのですか。

(会長)

以前にこの協議会の中で、今後の管理運営を大野のまちづくり委員会が受けているという話がありました。その辺のところの説明を委員にお願いします。

(委員)

ちょっと小さな報告をしようと思っていたのですが、4月1日から駅舎の管理を大野支館で受けます。男性女性1名ずつでもう駅員さんも決まっています。3月15日に新駅がオープンし、通常の駅員さんが15日から入られ、4月1日から大野校区で管理を

するということです。防犯面に関しては、防犯カメラをぜひということでJ Rにお願いしたところ、予算上難しいということでしたので、大野支館のほうで、まちづくりの資金から出しカメラを3台設置しています。それと同時に、警察にも入ってもらっていろいろ会議をし、防犯カメラの位置も警察の指示をもらっています。それと、駅の駐輪場の問題ですが、ご存知のとおり非常に大量の放置自転車があります。4月いっぱいJ Rのほうで撤去してもらい、ここにも駐輪場の白線をお願いしたのですがこれも難しいということで、簡単な白線を引いていきます。すべて大野支館で、駅の敷地内はしっかり管理をしていくということです。小さいことですが、銃痕の跡もくり抜いて展示スペースを設けて展示します。今後のお願いなのですが、来年度からの地域協議会でもし時間がありましたら、運営に関して協議してもらいいろいろなアドバイスを支館のほうにしてもらい、よりよい駅作りに向けていきたいと思っていますし、乗降客だけではなく、人が集まるコミュニティの場にしていきたいというふうに考えています。岱明の物産も販売していきたいなどいろいろなこともJ Rに要望し協議をしていますので、出来れば皆さん方のアドバイスをいただければ助かります。

(会長)

ありがとうございました。

(委員)

防犯カメラはどこが管理するのですか。

(委員)

大野支館が管理します。エンドレスでまわして10日ぐらいは撮っていきます。駅務室、駅の外と駅舎全体に駅舎が完成してから程よいところに向けていきます。一応合計3台でやっていくような形です。

(委員)

駐輪場なのですが、自転車はどこから来ているかわかりませんが、バイクは長洲から来る人が多いです。

(会長)

駐輪場の問題については、ボランティアで月1回、毎月20日に整理だけはしていますが、一番感じたのが全然使用できないような自転車が4、50台そのまま置いてあり、なんとかならないかといつも思っていました。しかし、そういう形で処分出来れば非常に整理しやすくなると思います。乗れる自転車はわずかで、乗れない自転車のほうが大部分です。それもきれいになると思います。ありがとうございました。他にございませんか。それでは今日予定していました議題については以上で終了したいと思います。長時間にわたりまして熱心なご審議ありがとうございました。これをもちまして平成21年度第3回岱明地域協議会を終わります。

【一同「ありがとうございました」の声】

12 問い合わせ先

玉名市岱明総合支所総務振興課 TEL0968-57-1111 (内線 119、128)